



# 令和2年度 海外セールスコール支援事業 申請マニュアル

---

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー  
誘客事業部 海外プロモーション課  
TEL : 098-859-6127  
E-mail : shien@ocvb.or.jp

# 目 次

- はじめに (P3)
- 不正行為に対する処分 (P4)
- 申請の流れ (P5)
- フロー図 (P6)
- 申請について (P7～P11)
- 実施報告について (P12～P16)
- 請求及び支払いについて (P17～P18)
- 留意事項・お問い合わせ (P19)



## はじめに

本マニュアルは、「海外セールスコール支援事業」に係る事務処理及び申請を行う際に準備しておくべき資料等について、基本事項を定めています。

本マニュアルを通じ、一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（以下、「OCVB」という。）及び助成対象となる事業者（以下、「助成対象事業者」という。）の間で、助成業務を適正かつ円滑に実施することを目的としています。

また、本事業は「沖縄振興一括交付金」という性質上、予算執行に関しては、「補助金適正化法」の適用を受けることから、同法に基づいた適正な予算執行が求められます。

OCVBは、適正な事業遂行の責任、各種報告書類の提出・整理・保管等の義務があり、また助成対象事業者は、所定の期日内に各書類等を提出し、かつ申請者の事業所内においても各種書類の整理・保管を行ってください。

# 不正行為に対する処分

本事業は、前項でも示しているとおり「沖縄振興一括交付金」を利用した助成事業であるため、有効かつ適正な使用を求められます。このため、助成対象事業者は、申請・報告等が義務付けられており、特に以下の事項について違反した助成対象事業者に対しては、実施要綱及び交付決定の条件に基づき、助成金の交付を取り消し、既に交付した助成金の返還を命じることがあります。

- ▶ 交付決定の内容又は交付条件に対する違反
- ▶ 法令又は助成金交付要綱に対する違反
- ▶ 本事業に関する不正、その他不適当な行為
- ▶ 定められた必要な報告をせず、若しくは虚偽の報告をした場合



# 申請の流れ

## STEP1 申請

セールス活動実施予定日から起算して**10営業日前**までに次に示す書類を提出。

- (1) 同意書（様式第1号）
- (2) 申請書（様式第2号-1）（様式第2号-2）（様式第2号-3）
- (3) セールス活動を行う者の名刺

※今年度初回の申請の場合

要綱 第5条(1)にある事業者であることが確認できる書類

（会社概要が確認できるパンフレット、自社WEBサイトのページを印刷したもの又は履歴事項全部証明書など）が必要となります。

## 受理通知

【OCVBより】受理通知書（様式第3号）

申請書類を確認し、不備が無ければ受理通知書を発行します。

## STEP2 報告

セールス活動終了日から起算して**15営業日以内**に次に示す書類を提出。※2月期及び3月期実施の場合は所定の期日までに提出。

- (1) 実施報告書（様式第5号-1）（様式第5号-2）（様式第5号-3）
- (2) 活動実績表（様式第6号）
- (3) セールス活動に使用した航空券半券の原本又は航空会社発行の搭乗証明書
- (4) 航空運賃、宿泊費の支払金額及び支払日が確認できる書類の写し（提出書類の例：クレジットカードの明細、領収書など）
- (5) 航空運賃詳細（各種料金・手数料・税等）が詳細に記載された書類（提出書類の例：Eチケット控え・発券時の画面コピー・旅行会社（代理店）の領収書など）
- (6) セールス活動を行った相手先の名刺のコピー
- (7) セールス活動の様子が分かる画像
- (8) その他、OCVBが必要と認めるもの

※エコノミークラス以外を利用した場合

理由書及び利用するクラスと同日・同旅程のエコノミークラスの航空運賃が確認できる根拠資料が必要となります。

## 交付通知

【OCVBより】交付決定通知書（様式第7号）

報告書類を確認し不備が無ければ、助成額を算定後、交付決定通知書を発行します。

## STEP3 助成交付

交付決定通知書に記載された提出期限日までに下記の書類をご提出後、助成金入金となります。

- (1) 請求書（様式第8号）

# フロー図

事業者  
(申請者)

## ① 申請

※セールス活動初日の10営業日前までに  
すべての申請書類を提出。

## ② 受理通知

## ③ 報告

※セールス活動最終日から15営業日以内に  
すべての必要書類を提出。

## ④ 審査・交付決定通知

## ⑤ 助成金請求

※交付決定通知書に記載の期限日までに  
請求書を提出。

## ⑥ 助成金の支払い

事務局  
(OCVB)

# 1：申請について

海外セールスコール活動実施予定日から起算して**10営業日前まで**に、下記の書類を提出してください。

## 【提出書類】

- (1) 同意書（様式第1号）
- (2) 申請書（様式第2号-1）（様式第2号-2）（様式第2号-3）
- (3) セールス活動を行う者の名刺

## 【今年度初回の申請を行う事業者】

- (4) 第5条(1)にある事業者と確認できる書類  
（会社概要が確認できるパンフレット、自社WEBサイトを印刷したもの、または履歴事項全部証明書など）
- (5) その他、OCVBが必要と認めるもの

## 【留意点】

- ！申請する事業者は、必ず実施要綱を確認した上で書類に不備のない状態で申請を行ってください。
- ！全ての提出書類は原則、原本で提出されるものが有効となります。
- ！FAXや電子メールにてやり取りした書類及び感熱紙を使用している書類は受付けできません。
- ！修正テープ、修正液等が使用されている書類・二重線、訂正印での訂正がされている書類受付けできません。
- ！日付は**西暦**で記入してください。
- ！使用する印鑑は、会社印とします。

2020 年 4 月 15 日

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

会 長 下 地 芳 郎 殿

## 令和2年度 海外セールスコール支援事業 同意書

社印

会社名：株式会社〇〇

 会社  
 代表者 代表取締役社長 〇〇太郎  
 署 名：

 担当者 営業部 第1課 主任 〇〇花子  
 署 名：

令和2年度 海外セールスコール支援事業申請にあたり  
 下記内容について確認・理解し、同意します。

確認事項（※下記の各事項を確認し、チェックボックス □ に「✓」マークを入れてください）

1	<input checked="" type="checkbox"/>	私は、沖縄県暴力団排除条例第2条第2号に規定する暴力団員又は暴力団員と密接な関係を有する者に該当しない
2	<input checked="" type="checkbox"/>	当事業について、沖縄県における国庫予算等を活用した当事業と同様の助成を受けていない（要綱第5条1項(2)）
3	<input checked="" type="checkbox"/>	実施要綱・申請マニュアルを読み、その内容について理解した
4	<input checked="" type="checkbox"/>	当事業に必要な申請書類について理解した（要綱第9条） ※申請書、提出書類に係る印鑑は同一のものを使用すること
5	<input checked="" type="checkbox"/>	当事業の交付額の決定について理解した（要綱第14条）
6	<input checked="" type="checkbox"/>	当事業の助成金の交付の取消し及び返還について理解した（要綱第16条）
7	<input checked="" type="checkbox"/>	当事業の調査について理解した「要綱第17条 OCVBは必要に応じて、助成対象事業者に対して報告を求め、又は現地調査を行うことができるものとする。この場合において、助成対象事業者は、正当な理由がない限り、報告及び現地調査を拒否することはできない。」
8	<input checked="" type="checkbox"/>	当事業の書類の管理について理解した「要綱第18条 助成の交付を受けた助成対象事業者は、助成金にかかる経理を明確にするとともに、関係書類を善良な管理の下に5年間保存しなければならない。」
9	<input checked="" type="checkbox"/>	当事業の助成金にかかる免責事項について理解した（要綱第19条）
10	<input checked="" type="checkbox"/>	要綱に定めのない事項については、沖縄県とOCVBの協議により決定されることを理解した（要綱第20条）
11	<input checked="" type="checkbox"/>	当事業の実施にあたり問題が生じた場合、日本国内の法律が適用され、協議及び解決が図られることを理解した（要綱第20条2項）
12	<input checked="" type="checkbox"/>	当事業の成果に関する事後調査票を提出する
13	<input checked="" type="checkbox"/>	当事業の助成金決定について審査内容は公開していないことを理解した
14	<input checked="" type="checkbox"/>	当事業の助成金の審査及び決定に対し、異議があっても、不服申し立てない



様式第2号-1

## ※記入例※

2020 年 4 月 15 日

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

会 長 下 地 芳 郎 殿

( 申 請 者 ) 会 社 名 : 株式会社〇〇

住 所 : 沖縄県那覇市〇〇1丁目1-1

会 社 代 表 者 : 代表取締役社長 〇〇太郎

社印

令和2年度 海外セールスコール支援事業  
申請書

海外セールスコール支援事業実施要綱に同意し、同要綱第9条に基づき、下記のとおり  
申請いたします。

1: 連絡担当者を記入してください。

所 属 ・ 役 職	営業部 第1課 主任
名 前	〇〇花子
電 話 番 号	098-123-4567
FAX 番 号	098-123-4568
E-Mail	<a href="mailto:a1234@abctour.co.jp">a1234@abctour.co.jp</a>

2: 特記事項

沖縄発の直行便が満席であったため、関西国際空港経由の便となります。

## 様式第2号-2

## ※記入例※

3: 活動期間を記入してください。

出 発 日 (沖縄出発日)	2020 年 4 月 25 日	帰 着 日 (沖縄到着日)	2021 年 4 月 29 日
------------------	-----------------	------------------	-----------------

4: 助成対象者の役職・氏名を記入してください。

(※1回のセールス活動に対して1社2名までとなります。)

	役 職	氏 名
(1)	営業部 第1課 主任	〇〇花子
(2)	営業部 第1課	〇〇太郎

5: 活動内容を記入してください。

	国	都 市	旅 行 博 ・ イ ベ ン ト 名
(1)	タイ	バンコク	Travel Fair 2020
(2)			
(3)			

6: 今回のセールス活動の目的を記入してください。

BtoB: 今年度計画が予定されているチャーター便を利用した旅行商品のご提案。また、経由便を利用した商品や沖縄本島だけでなく、離島周遊のコースを組み込んだ商品のご案内。

BtoC: 旅行地としての「OKINAWA」のプロモーションを行い、沖縄への旅行需要喚起とともに、チャーター便のPRを行う。

7: 今回のセールス活動の目標を記入してください。

多くの来場者に沖縄の魅力を伝え、チャーター便予約を獲得する。

8: セールス活動における、御社のセールスポイント、セールスツール等について記入してください。

関係施設案内パンフレットの多言語版{英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、タイ語}を作成。また外国人社員も数名在籍しており、多言語によるきめ細かな案内が可能である。

## 様式第2号-3

## ※記入例※

## 9: 活動スケジュール(予定)

①日付②活動地域(国および地域)③セールス活動スケジュール(予定)

④便名および出発地・乗継地・到着地の空港名、⑤宿泊施設名を記入してください。

※計画内容が不透明な場合は、受理できない場合がございますので、詳細に記入してください。

日 程	①日 付	②活動地域 (国および地域)	③セールス活動スケジュール(予定)	④便名および 出発地・乗継地・到着地の空港名 ⑤宿泊施設名
1日目	4月25日	タイ/バンコク	到着後市内ホテルへ移動。	〇〇航空 〇〇123便 那覇発 関西国際空港行 (00:00発/00:00着)  〇〇航空 〇〇456便 関西国際空港発 バンコク行 (00:00発/00:00着)  ××ホテル
2日目	4月26日	タイ/バンコク	9:30-10:00 〇〇旅行社訪問 実施予定のチャーター便の集客状況確 認及び今後の打合せ。 11:00-18:00 Travel Fair 2020	××ホテル
3日目	4月27日	タイ/バンコク	10:00-19:00 Travel Fair 2020	××ホテル
4日目	4月28日	タイ/バンコク	10:00-19:00 Travel Fair 2020	××ホテル
5日目	4月29日	タイ/バンコク	09:30-10:30 △△トラベル社訪問。 沖縄本島内新商品、離島周遊型商品の 提案。 11:00-12:00 〇〇ウェディング訪問。 リゾートウェディングについて現地動向調 査及び意見交換。	〇〇航空 〇〇123便 バンコク発 関西国際空港行 (00:00発/00:00着)  〇〇航空 〇〇456便 関西国際空港発 那覇行 (00:00発/00:00着)

## 2：実施報告について

海外セールスコール活動終了日から起算して**15営業日以内**に下記の書類を提出してください。※2月期及び3月期の実施の場合は所定の期日までに提出してください。

### 【提出書類】

- (1) 実施報告書（様式第5号-1）（様式第5号-2）（様式第5号-3）
- (2) 活動実績表（様式第6号）
- (3) セールス活動に使用した航空券半券の原本又は航空会社発行の搭乗証明書
- (4) 航空運賃、宿泊費の支払金額及び支払日が確認できる書類の写し（提出書類の例：クレジットカードの明細、領収書など）
- (5) 航空運賃詳細（各種料金・手数料・税等）が詳細に記載された書類（提出書類の例：Eチケット控え・発券時の画面コピー・旅行会社（代理店）の領収書など）
- (6) セールス活動を行った相手先の名刺の写し
- (7) セールス活動の様子が分かる画像
- (8) その他、OCVBが必要と認めるもの

### （エコノミークラス以外のクラスを利用した場合のみ）

- (9) 理由書
- (10) 利用するクラスと同日程且つ同旅程のエコノミークラスの航空運賃が確認できる根拠資料

### 【留意点】

- ！ 全ての提出書類は原則、原本で提出されるものが有効となります。
- ！ FAXや電子メールにてやり取りした書類及び感熱紙を使用している書類は受付できません。
- ！ 修正テープ、修正液等が使用されている書類・二重線、訂正印での訂正がされている書類受付できません。
- ！ 受理通知書に記載されている管理番号を忘れずに記入してください。
- ！ 日付は西暦で記入してください。
- ！ 使用する印鑑は、会社印とします。
- ！ 申請内容と軽微な変更がある場合は、その内容を特記事項に記入してください。

様式第5号-1

※記入例※

管理番号

5

2020 年 5 月 1 日

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー  
会 長 下 地 芳 郎 殿

( 申 請 者 ) 会 社 名 : 株式会社〇〇

住 所 : 沖縄県那覇市〇〇1丁目1-1

代 表 者 : 〇〇太郎

社印

## 令和2年度 海外セールススクール支援事業 実施報告書

海外セールススクール支援事業実施要綱第13条に基づき、申請を行った事業について、下記のとおり完了しましたので、報告いたします。

1: 活動期間を記入してください。

出 発 日 (沖縄出発日)	2020 年 4 月 25 日	帰 着 日 (沖縄到着日)	2020 年 4 月 29 日
------------------	-----------------	------------------	-----------------

2: 助成対象者の役職・氏名を記入してください。

(※1回のセールス活動に対して1社2名までとなります。)

	役 職	氏 名
(1)	営業部 第1課 主任	〇〇花子
(2)	営業部 第1課	〇〇太郎

3: 活動内容を記入してください。

	国	都 市	旅 行 博 ・ イ ベ ン ト 名
(1)	タイ	バンコク	Travel Fair 2020
(2)			
(3)			

4: 活動形態及び申請回数を記入してください。

(※受理通知書に記載している活動形態、地域区分、今年度自社独自セールス申請回数を記入してください。)

地域区分 (AまたはB)	活動形態 (OCVB共同出展または 自社独自セールス)	今年度自社独自セールス 申請回数 ※OCVB共同出展のみの場合は記入不要
A	OCVB共同出展	回

## 様式第5号-2

## ※記入例※

## 5: 活動行程

①日付②活動地域(国および地域)③セールス活動行程

④便名および出発地・乗継地・到着地の空港名⑤宿泊施設名を記入してください。

※セールス活動の行程内容が不透明な場合は、交付できない場合がございますので、詳細に記入してください。

日 程	①日 付	②活動地域 (国および地域)	③セールス活動スケジュール(予定)	④便名および 出発地・乗継地・到着地の空港名 ⑤宿泊施設名
1日目	4月25日	タイ/バンコク	到着後市内ホテルへ移動。	〇〇航空 〇〇123便 那覇発 関西国際空港行 (00:00発/00:00着)  〇〇航空 〇〇456便 関西国際空港発 バンコク行 (00:00発/00:00着)  ××ホテル
2日目	4月26日	タイ/バンコク	9:30-10:00 〇〇ト旅行社訪問 実施予定のチャーター便の集客状況確認及び今後の打合せ。 11:00-18:00 Travel Fair 2020	××ホテル
3日目	4月27日	タイ/バンコク	10:00-19:00 Travel Fair 2020	××ホテル
4日目	4月28日	タイ/バンコク	10:00-19:00 Travel Fair 2020	××ホテル
5日目	4月29日	タイ/バンコク	09:30-10:30 △△トラベル社訪問。 沖縄本島内新商品、離島周遊型商品の提案。 11:00-12:00 〇〇ウェディング訪問。 リゾートウェディングについて現地動向調査及び意見交換。	〇〇航空 〇〇123便 バンコク発 関西国際空港行 (00:00発/00:00着)  〇〇航空 〇〇456便 関西国際空港発 那覇行 (00:00発/00:00着)

## 様式第5号-3

## ※記入例※

6: 今回のセールス活動の総括を記入してください。

例) 当初目的としていた〇〇について概ね達成できた。旅行先としての沖縄の認知度向上と、自社施設の紹介の紹介のためのチラシを約〇〇枚配布した。現地旅行社の新規開拓を行うことができ、ユニークプランを取り入れたツアーに興味を持っていただくことができ、インバウンド客誘致に繋げることができた。現在、正式契約に向けやり取りを進めている。等

7: 上記の総括を踏まえ、今後の展望について貴社を主軸として記入してください。

例) ・現地のニーズを詳細に知ることができたので、商品開発に活かし、今後もプロモーションを行っていく。また今回訪問した国だけでなく、周辺諸国からの誘客の可能性を非常に感じる事ができた。帰国してからも情報収集を行い、今後開拓のために訪問したいと考える。  
・新規開拓ができたが、他国の企業と価格の面で競争することになるため、沖縄ならではの強みを活かした商品造成を強化する必要がある。等

8: 特記事項

## 令和2年度 海外セールスコール支援事業 活動実績表

ご記入いただいた内容は交付決定審査等において利用し、外部への公表はいたしません。  
交付の決定は活動実績表を元に審査します。内容がメモ程度・他案件と同じ内容の場合は、  
セールス活動として認められない場合がございますので、活動実績は1案件ごとに詳細にご記入ください。

訪問日	4月	26日	訪問時間	9:30～10:00
(セールスコール先)企業名		〇〇旅行社		
(セールスコール先)担当者所属部・課		日本旅行チーム マネージャー		
(セールスコール先)担当者氏名		〇〇		
活動実績(詳細に記入してください)				
相手方への営業内容			相手方の反応	
例) 現在の集客状況を確認。予約ペースが鈍化しているとのこと。現在、一般的な観光コースしかないため、ターゲット別に新たなコースを設定できないか提案を行った。等			例) ビーチリゾートでのプランや離島に興味を持てただけ。沖縄送客を前向きに検討いただけるとのこと。等	
目標の成果			今後のアクション	
例) 旅行先としての沖縄のPRをすることができ、またプラン提案と見積の提出を行い、具体的な交渉に繋げることができた。等			例) 引き続き密にやり取りを行い、送客に向け詳細を詰めていく。等	

訪問日	月	日	訪問時間	～
(セールスコール先)企業名				
(セールスコール先)担当者所属部・課				
(セールスコール先)担当者氏名				
活動実績(詳細に記入してください)				
相手方への営業内容			相手方の反応	
目標の成果			今後のアクション	



## 3：請求及び支払いについて

**交付決定通知書に記載された提出期限日までに**、下記の書類を提出してください。

### 【提出書類】

- (1) 請求書（様式第8号）

### 【留意点】

- ！ 全ての提出書類は、原本で提出されるものが有効となります。
- ！ FAXや電子メールにてやり取りした書類及び感熱紙を使用している書類は受付けできません。
- ！ 訂正箇所がある書類は受付けできません。
- ！ 交付決定通知書に記載されている管理番号及び交付決定金額を忘れずに記入してください。
- ！ 日付は西暦で記入してください。
- ！ 使用する印鑑は、会社印とします。
- ！ 助成金は、原則として助成対象事業者が指定する金融機関口座に日本円で振込を行います。
- ！ 助成対象事業者と請求書の口座名義人が異なる場合には、助成対象事業者は請求の権限を委任する旨を報告し、委任状原本を請求書と併せて提出してください。

様式第8号

※記入例※

管理番号

5

2020

年

5

月

20

日

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー  
会 長 下 地 芳 郎 殿

(申請者) 会 社 名 : ○○株式会社  
住 所 : 沖縄県那覇市○○1丁目1-1  
会 社 代 表 者 : 代表取締役社長 ○○太郎  
電 話 番 号 : 098-123-4567  
担 当 者 : ○○花子

社印

## 令和2年度 海外セールスコール支援事業 請求書

海外セールスコール支援事業実施要綱第15条に基づき、下記のとおり請求いたします。

### 1: 請求金額 (※OCVB発行の交付決定通知書に記載された交付金額を記入してください)

80,000

円

### 2: 金融機関 ※助成対象事業者と口座名義人が異なる場合は、委任状の提出が必要となります。

金融機関名	那覇銀行
本支店名	本店
口座の種類	普通
口座番号	123456789
フリガナ	マルマルカブシキガイシャ ダイヒョウトリシマリヤクシャチョウマルマルタロウ
口座名義	○○株式会社 代表取締役社長 ○○太郎

## 留 意 事 項

本事業実施要綱及び申請マニュアルを必ずお読みいただき、ご理解いただいた上で、申請を行ってください。

また、各書類を提出する際には、事前にご確認いただき、不備のない状態でご提出いただきますようお願い申し上げます。

本事業に関するご質問、ご不明な点等ございましたら、担当者までお問い合わせください。

## お 問 い 合 わ せ 先

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー

誘客事業部 海外プロモーション課

担当/沢岷（たくし）・曽我部（そがべ）

〒901-0152

沖縄県那覇市字小禄1831番地1 沖縄産業支援センター2階

TEL : 098-859-6127

E-mail : shien@ocvb.or.jp

